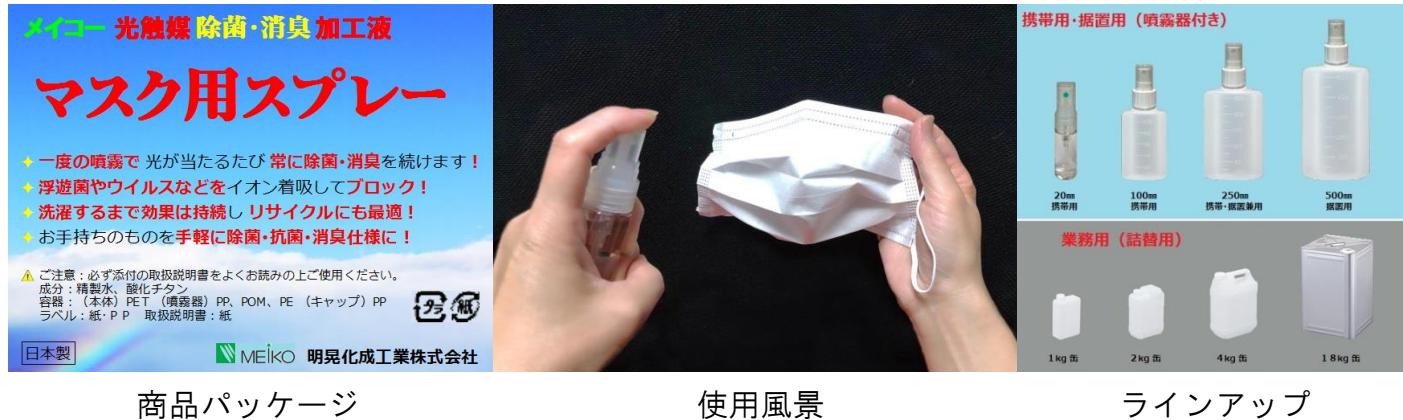


しっかりとした技術と製品で ウィルスから人々を守りたい！

東大阪の中小企業が高機能なマスク用スプレーを開発！
15年以上にわたって蓄積してきた技術とノウハウで
布製マスクや代用マスクの使用、使い捨てマスクのリサイクルを支援！



明晃化成工業(本社:東大阪市 代表取締役:呉本啓郎)は、同社の保有する光触媒の基礎技術を応用した光触媒 除菌・抗菌・消臭 加工液 「 シュットするだけ ! マスク用スプレー 」 を開発いたしました。この製品は、吹き付けるだけで、手持ちのマスクを簡単に高機能な光触媒マスクに加工できるというもので光が当たることにより、イオン吸着力で常にウイルスを吸いつけてマスクの内側に入り込みにくくし、また常に除菌・消臭し続けます。これにより飛沫感染のリスクを大きく軽減し、マスクの安全なリサイクルも助けます。2020年5月中旬より、インターネットや同社製品取り扱い店舗などで、順次、発売を開始いたします。

【開発の背景】

昨今、マスク不足の中、多くの人が使い捨てマスクをリサイクルして使用し、また、ハンカチなどによる手づくりの代用マスクを使用している人も多くいます。過日、新聞などでも報道されましたように、WHOは新型コロナウイルスに関わるマスクの使用について、今年1月に作成した指針で医療従事者に対しては布製マスクの使用を「いかなる状況下においても勧められない」としてきましたが、4月6日付けで一部更新し唾液などの飛散を防ぎ感染拡大を抑止するのに効果があるという見解を示しました。しかし、同時に健康な人が一般向けのマスクをつけても感染を予防できる根拠はないと改めて指摘しており、さらに「医療用マスクは医療従事者に行き渡らせなければならない」と強調し、一般の人が医療用マスクを使うのを控えるよう呼びかけています。このような状況の中、同社ではそれら一般用マスクや代用マスク、リサイクルして使用されているマスクの機能を少しでも高め、ウイルス感染リスク軽減の一助となるべくお役に立ちたいと、2月より自社製品である光触媒・除菌・抗菌・消臭加工液の機能をよく知る同社関係者が、自発的にマスクなどに吹き付けて使用するようになっていた室内散布などに使用する業務用の液剤をベースに、マスクへの使用に最適なように調整し一般の方が簡単に使用できるスプレー用の液剤を開発いたしました。 (次ページに続く)

同社は光触媒の基礎技術を保有し、2003年より様々な光触媒製品を世に送り出してきました。特にこの技術により光触媒加工された衣類カバーは15年以上もの間、毎月約5万枚を生産するロングセラー商品となっており、また、施設などに光触媒加工を施工するプロの業者が使用する材料や、他社の光触媒加工製品の加工用材料などの分野においても同様の年数にわたり製品供給をおこなってきました。他にも海外の住宅公社の新築物件のシックハウス対策にも採用されるなど多くの実績を有します。

【製品の特徴】

- ・一度、吹き付けると光が当たるたび常に除菌・消臭を続けます。(除菌・消臭作用)
- ・浮遊菌やウイルスなどをイオン着吸してマスクの内側に入り込みにくくします。(イオン吸着作用)
- ・洗濯するまで効果は持続。さらに使い続けることにより効果は高まっていき、マスクのリサイクルをより安全にします。
- ・マスク以外にも、お手持ちのものを手軽に除菌・抗菌・消臭仕様に加工することができます。
(有効成分であるナノ化された酸化チタンが付着しているかぎり、効果は1年以上持続します。
また、有効成分はイオン吸着などの効果により簡単には欠落しません)
- ・車内や部屋の壁などに噴霧しておくと、光が当たるたび、ニオイと同じように浮遊菌やウイルスを吸着し不活化させて、ニオイとともに車内や室内の菌やウイルスの濃度が軽減します。(空気浄化作用)
※太陽光はもちろん、蛍光灯などだけでも充分な効果を発揮します。(1000ルクス以下でも充分な効果を実証済)
※MRSAなどによる抗菌検査、アセトアルデヒドなどによる消臭検査、皮膚一次刺激性試験、急性経口毒性試験などによる安全試験についても、すべてクリアしています。
※ご不明な点や詳しい説明のご希望などにつきましては、下記までお気軽にお問い合わせください。

【最後に】

今、世の中で販売されている光触媒製品や除菌剤などに少なからず散見される誇大広告には、専門の知識を持つ者として、とてもこわさを感じています。

WHOも、医療用マスクを使えば予防できるという誤った理解によって、手洗いや人の距離をとるなどの予防の措置がおろそかになりかねないと懸念を示しています。

光触媒はアルコールのような即効性の消毒液ではありません。しかし、アルコールなどにはない継続性があつたり浮遊菌やウイルスをイオン吸着してマスクの内側に入り込みにくしたり、空間の空気環境をよくしたり…つまり普段の防御対策とアルコールなどの消毒液とともに併用すると、お互いの足りないとところをカバーし合って抜群の効果を発揮し、間違いなく感染リスクを大きく軽減します。

光触媒加工をしているからといって、目鼻口をベタベタ触ると本末転倒です。何よりも大切なことは効果をうたうことよりもお客様をより確実に守ることです。ですから、弊社では、うがい手洗いの習慣、アルコールなどの消毒液との併用を製品にも表記して、お客様にお願いしています。

私たちは、しっかりとした技術と製品、ノウハウ、そしてメーカーとしての正しいスタンスで安心・安全な製品をお客様にお届けし、世の中のお役に立ちたいとの思いでこの製品を開発いたしました。

【会社情報および本件に関するお問い合わせ先】

商号： 明晃化成工業株式会社（メイコウカセイコウギョウカブシキガイシャ）

代表者： 代表取締役 呉本 啓郎（クレモト ケイ） 携帯電話番号： 090-1594-4292

URL： [Http://www.meiko-plastic.co.jp](http://www.meiko-plastic.co.jp) e-mail: kei.kuremoto@meiko-plastic.co.jp

所在地： 〒577-0827 大阪府東大阪市衣摺5-12-19 電話番号： 06-6736-1760(代)

設立： 1997年5月 (創業： 1967年4月) 資本金： 2,000万円

事業内容： 各種プラスチック製品、光触媒関連製品、コンピュータサプライ製品 製造販売

※お気軽に、会社もしくは上記代表者の携帯電話、e-mailまでお問い合わせください。